

小須戸コミ協だより 8月

世帯人口統計	男	女	合計	世帯数
小須戸地区	2,352	2,594	4,946	1,979
前月比	-1	0	-1	0
矢代田地区	1,978	2,076	4,054	1,611
前月比	-1	0	-1	2
合計	4,330	4,670	9,000	3,590
前月比	-2	0	-2	2

令和6年度秋葉区地区懇談会

7月25日(木) まちづくりセンターにおいて、秋葉区長はじめ各課長出席のうえ、秋葉区の取り組みや地域課題解決を議題として懇談会が開催されました。コミ協からは会長はじめ各部会長などの運営委員と多数の自治会長が出席し、小須戸地域の課題・意見要望が話し合われました。

主な内容

◆ 秋葉区地域別人口推移の説明

◆ 小須戸地域に於ける工事(維持・修繕)の説明

◆ 地域課題の回答



- ① 小須戸体育館の早急の利用再開をお願いします。具体的に再開時期を明示して頂きたい。
▶6月議会において、アスベスト除去工事の補正予算を計上し、議決されました。今後は設計・発注・工事着手し終了次第、利用再開することとしています。
- ② 旧小須戸小学校跡地の利用について、5月の総会で承認されたとおり、今後について速やかに跡地の整理と売却をお願いしたい。
小須戸幼稚園の再利用について
地域の意見を自治会との意見交換会などで再度活用の方法等を検討し、旧武道館跡地も含め今度地域での総意を取りまとめ改めて要望します。
▶旧小須戸小学校跡地の利用について、5月に開催された総会でコミュニティ協議会側は「売却後、宅地開発を行い、人口増加に取り組む」ことで合意されていますので、今後関係課と協議しながら検討を進めていきます。
- ③ 防災用井戸設置要望について、総会後のその後の対応を教えてください。
▶新潟県建設技術センターへ設置要望を申請します。その後調査・工事と進むことになるようです。今年度中の設置は難しいとのこと。来年度以降に工事を行うと思われます。併せて設置後の管理に向け、コミ協での自主防災組織の立ち上げをお願いします。災害対策として設置する以上、地域の防災計画に防災井戸の利用についてもしっかりと明記していただく必要がありますので、防災井戸の設置が完了するまでには立ち上げをお願いします。
- ④ 矢代田駅西口からまっすぐの道路の整備と、新小須戸橋から国道403号バイパスへの接続は、利用者も限定的であり整備の必要性は高くないとの事です。小須戸橋架け替え事業では市道北浦線と接続することで整備をしていますが、国道403号バイパスまでの計画は現時点で未定です。
- ⑤、
・ 国道403号線と県道白根安田線の交差点。コンビニヤマザキデイリーの角の信号機に403号新津方面より小須戸方面へ右折する矢印信号の設置に関して。
・ 小須戸消防署がある交差点では現在点滅信号になっているが、昨今家が建ち始め、前に出ないと車の通るのが分かりづらく事故の起こる前に信号を付けてほしい。
(文京町2丁目自治会)
▶いずれも信号機の設置に関しては、秋葉警察署の管轄になります。要望箇所・要望内容については、地域の声として警察署にお伝えしますので、地域からも改めて秋葉警察署へ要望をお願いします。

◆ 地域課題の回答

- ⑥ 小向地区のカーブミラーが老朽化によって見えにくいので新しくしてほしい。
(小須戸小学校の児童からの要望)
▶カーブミラーについては、鏡面汚れのふき取り作業を行い、見通しを確保しました。
- ⑦ 緊急連絡網をコミ協として整備したが、市との連絡網の摺り合わせを行ってほしい。災害発生時における避難所の開設状況や野生鳥獣の出没情報など、必要に応じて地域総務課から情報提供しますので、整備された連絡網を活用して地域への情報伝達をお願いします。
- ⑧ ウデコキ地区の丸山邸から内宮邸までの歩道の白線について、R5年度は対策案を検討し、白線の引き直し延長が約2Kmあるため、R6年度は次年度実施に向けた予算要求を行っています。
(通学路安全推進会議より)
- ⑨ 旧幼稚園の前から中学校プール前の道路、特に住宅側のアスファルトが所々壊れている。冬は消雪パイプの水が住宅側に流れず雪が積もり、車が反対車線を走っていて危険。
(文京町2丁目自治会)
▶旧幼稚園の前から中学校プール前の道路については、車がプール側側溝の上を通過するように部分的な舗装打替えを9月末までに行う予定です。
- ⑩ 旧幼稚園、旧武道館、子ども用プールはいつまでそのままにしているのか。幼稚園バス2台のナンバープレートが外れて放置されているが、どうするつもりなのか。(文京町2丁目自治会)
▶市としては、役割を終えた施設は取り壊し、原則公募売却を考えています。今後、地域の意見を踏まえながら、協議・検討していきます。幼稚園バス2台は売却で手続きを進めています。
- ⑪ 公園がいくつかあるが、草取りなどの整備が行き届かない印象がある。(新町4丁目自治会)
▶公園の維持管理については、引き続き地域の公園愛護会と連絡を取りながら、維持管理に務めます。
- ⑫ 水田南線道路のすれ違いが困難なため、拡幅をお願いしたい。(水田自治会)
▶当該路線拡幅要望に対し、関係する田上町との協議及び新津郷土地改良区の圃場整備の計画内容、実施時期の問題もあるため、関係機関との調整ならびに、今後の交通量の推移等も踏まえて判断したいと考えています。
- ⑬ 田上町にある豚舎の悪臭問題。風向きによっては窓を開けられないほど臭い。
(水田自治会)
▶悪臭防止法に基づく指導や勧告などは当該市町村が行う自治事務となっているため、田上町役場が行うこととなります。ご相談の都度、田上町役場に対して、指導を行っていただきたい旨の申し入れを行っています。
- ⑭ 町内の高齢者居住者が増加して、町内活動(自治会の役員、泥上げ清掃等)の実効性が薄れてきている。(文京町1-3自治会)
▶持続可能な地域活動にしていくために、役員の選出方法や任期、活動の見直しなど、自治会・町内会の在り方を検討し、補助金を活用しながらまちづくりの専門家を講師に招くなどの取り組みを行なっている事例があります。また、近隣の自治会と一緒に町内活動に取り組むあるいは、合併して体制を強化する事例もありますので、単独での活動が難しい場合は近隣の自治会と協力した体制づくりをご検討ください。
- ⑮ 地区内が高齢者世帯、一人暮らし世帯が多く、特に日中に地震・水害等が発生した場合、要救助者世帯への支援・救助活動の体制が取れない現状がある。(文京町1-3自治会)
▶自助・共助の取り組み強化に向けて自主防災組織の立ち上げが進んでいます。現状の自治会単独での取り組みが難しいということであれば、近隣の自治会と協力した体制づくりをご検討ください。

- ⑯ 集会所施設の老朽化が進み、直下型地震には耐えられる建物ではない状況である。耐震化工事の要望ができるのか、また被害を受けた場合の再建補助等の明確化、説明がほしい。(文京町1-3自治会)
▶集会所の建設等経費の一部を補助する「新潟市自治会等集会所建設補助金」は耐震化工事も対象としています。能登半島地震で被災した自治会等集会所に対応するため、通常より支援内容を拡充した「被災自治会等集会所復旧支援制度」を創設しました。
- ⑰ 交通の利便性を高め、人口減少に歯止めを行うには小須戸矢代田間の利便性を高め、小須戸地区を街として維持する必要があると思います。(本町5丁目自治会)
▶地域交通について、地域の声を運行業者に届けます。地域としても、まずは既存のバス交通の利用拡大に向けての検討をお願いします。

令和6年度第1回自治会との意見交換会開催

7月7日(日)に1回目の意見交換会を開催しました。コミ協から木村会長、佐藤副会長、板井環境教育部会長、長澤福祉部会長、吉田防犯部会長が出席、自治会から15自治会・町内会長が出席しました。
また、来賓で内宮議員にもご出席いただきました。



議題

- ① 7月25日の秋葉区との地区懇談会に向けて
- ② 各自治会・町内会からの地域課題について
- ③ コミ協緊急連絡網の運用について
- ④ 令和6年度秋葉区避難所運営体制連絡会の開催について
- ⑤ コミ協運営委員選出について
- ⑥ その他 防災マルシェの協力依頼、空き缶回収について

以上の項目を意見交換しました。

- ①と②は地区懇談会で再度行政からの回答を確認しながら課題解決に取り組めます。
③は今後試験的に実施して運用していく予定です。
④避難所運営体制連絡会には小須戸地区7指定避難所がありますが、4か所の指定避難所に地元から参加できませんでした。今後は、小須戸地区で避難所運営体制連絡会を開催していただくよう地区懇談会で意見要望いたしました。

今回は9月23日(月・祝日)に開催予定です。

部会活動

環境教育部会

福祉バスで行く! 中央図書館・中央消防署見学ツアー



7月10日(水)参加者26名で「福祉バスで行く!中央図書館(ほんぽーと)と中央消防署(消防・救急の拠点)見学ツアー」が開催されました。
このツアーは、地域住民の社会への関心を高め、住民同士の交流機会を持ち市内の公共施設を巡り、観光資源を体験し文化と歴史にふれるツアーです。



防災部会

防災視察研修

(小千谷のそなえ館・三条市水防学習館)

6月25日(火) (参加者20名)、1月1日の能登半島地震の震災で災害意識がより一層高まる中で、災害に対する備えと知識を学ぶ視察研修に行ってきました。



「地域お手伝い隊」

申込受付中!

福祉部会

(草刈り及び家外の整理のお手伝い)

- ◆利用者 ・小須戸地区にお住いの方
(対象者) (矢代田地区除く)
- ・概ね75歳以上で一人またはご夫婦のみの一戸建てにお住いの方
- ・障害のある方
- ◆作業内容 草刈り、家の外回りの整理 (作業時間は1時間程度)
- ◆利用料 500円
- ◆実施日 8月28日(水) 9月13日(金) 9月25日(水)
10月11日(金) 10月23日(水)
- ◆申込期間 10月16日(水)まで
- ◆お問合せ・申込先
小須戸コミ協 ☎0250-47-3665



まちセンマルシェ



今年のみちセンマルシェは、防災を楽しく学べて、楽しいマルシェやキッチンカーも大集合!

令和6年度新規事業の紹介

地域力UPチャレンジ事業

町屋・空き家の再生 (リノベーション) とまち歩きガイドの育成

- 地域内で空き家が点在し苦情 (外観・災害時における隣家への被害等) が多数ある。
- 行政に対して空き家の対応を要望するが、早急の解決は困難
- 住民の高齢化による空き家の発生・人口減少などで町中心部の自治会の運営・組織の維持が困難
- まち歩きや施設研修の際に対応できるように、まち歩きガイドの育成が必要

きらめき未来プロジェクト (未来ビジョン)

こどもプロジェクト 小須戸っ子マルシェ・こどもの居場所づくり

こどもたちの自主性・主体性を育む事業として、「小須戸っ子マルシェ」と「こどもの居場所づくり」に取り組む。どちらの事業も子どもたちが与えられたことをするのではなく、自分たちがやりたいことを形にしていく過程を大人がサポートすることでよりよい方向にすることができる。

【小須戸っ子マルシェ】

小須戸小児童が作った米の販売
9月29日(日) まちセンマルシェ・三八市

【中学生の居場所づくり】

子供たちのニーズを調べる
(アンケート、意見交換)
どこで何をしたいのか、希望の形を探す

小須戸コミュニティ協議会

〒956-0101 新潟市秋葉区小須戸120-1

TEL 0250-47-3665 FAX 0250-47-3675



ホームページ



Instagram



X